

あけのせいめい かん
明野清明館少年柔道大会で
なかのすすか
中野鈴華さんが初優勝



約300人の小学生が参加して行われた「第31回明野清明館少年柔道大会」女子3・4年生の部で初優勝に輝いた中野鈴華さん

筑西市と近隣市町の約300人の小学生が参加して、筑西市明野トレーニングセンターで開催された「第31回明野清明館少年柔道大会」女子3・4年生の部で、中野鈴華さん（猿田小4年）が初優勝に輝きました。

小さい頃からスポーツに興味のあった鈴華さんは、お父さんの勧めで2年前に柔道をはじめました。初戦こそ判定勝ちだったものの、それ以外の4戦全て一本勝ちで、見事初優勝を果たしました。現在、次の大会に向けて日々練習に励んでいます。今後の活躍が期待されます。

羽黒小児童が文部科学大臣杯
全国空手道選手権大会に出場



宮城県で開催された「文部科学大臣杯 第51回小学生・中学生全国空手道選手権大会」に出場した、(左から) 柏湧斗さん・大西将矢さん・仲田玲人さん・瀬尾侑平さんと瀬尾指導員

宮城県で開催された「文部科学大臣杯 第51回小学生・中学生全国空手道選手権大会」に出場した、(左から) 柏湧斗さん（4年）・大西将矢さん（3年）が出場しました。

同大会には、全国の都道府県予選を勝ち抜いた、705団体・3,411人（延べ）が参加。学年別で、組手と形の個人戦・団体戦が行われました。4人とも上位入賞はなりませんでしたが、日頃の練習の成果を存分に発揮した大会となりました。今後の活躍が期待されます。

樺穂ブルージェイズ学童野球大会で
岩瀬キングタイガー準優勝



岩内市の33チームが参加して行われた「茨城県スポーツ少年団Jr.バドミントン大会」女子の部でベスト8入りした桜川Jr.バドミントン少年団のみなさん

桜川市をはじめ近隣の学童野球チーム32が参加して行われた「第6回樺穂ブルージェイズ学童野球大会」で準優勝の成績を収めた岩瀬キングタイガーのみなさん

桜川市の学童野球チーム、樺穂ブルージェイズが主催する「第6回樺穂ブルージェイズ学童野球大会」で、本市から参加の岩瀬キングタイガーが準優勝の成績を収めました。

真壁運動場をメイン会場に行われた同大会には、桜川市をはじめ近隣の学童野球チーム32が参加。真夏の強い日差しの中、熱戦が繰り広げられました。「今回優勝はできませんでしたが、これをバネにこれからも練習に励み、更に上位進出を目指して頑張ります。」と、選手のみなさんは話していました。

県大会で桜川 Jr. バドミントン
少年団がベスト8



茨城県内の33チームが参加して、ひたちなか市の笠松運動公園で開催された「茨城県スポーツ少年団Jr.バドミントン大会」女子の部で、桜川市で唯一の桜川Jr.バドミントン少年団がベスト8入りしました。

昨年の3位入賞には及びませんが、5年生だけのチームで、ベスト8に入賞しました。

創部4年目の同部は、猿田小学校を拠点に団員28人で活動しています。「これからもいろいろな大会で上位入賞を目指して頑張ります。」と団員のみなさんは話していました。

市営ますみ団地で
親子交流パンづくり



波木新子さんの呼びかけで行われた親子交流パンづくりには、市営ますみ団地の親子約30人が参加しました。

市営ますみ団地（友部地区）の集会所で、親子交流パンづくりが行われました。

同団地に住む、波木新子さんが「毎日、子どもたちの声に元気をもらっている。子どもたちのために何かできないだろうか。」と、子供会に呼びかけて行われたこのパンづくりには、団地の親子約30人が参加。波木さん指導のもと、子どもたちは初めてのパンづくりに手や顔を粉で白くさせながら、動物やアニメのキャラクターなどを作り、焼き上がったパンを美味しくしようとほおばっていました。

毎週日曜日（午前中）に
大和庁舎で一部窓口を開庁



大和庁舎で開庁した一部窓口業務時間は、8時30分～12時までの午前中となっています。■問合せ／市民課（☎58151111、75131111代表）

市では、9月から毎週日曜日（午前中）も、大和庁舎で一部窓口業務を開庁しています。

実施時間は、8時30分～12時までの午前中（年末年始は除く。）で、取扱業務は、戸籍謄抄本・住民票の写し・印鑑証明書などの交付です。なお、印鑑証明書については、桜川市のカードおよび旧大和村のカードをお持ちの方の交付となります。

戸籍・住民票などの交付については、必ず本人確認が必要となります。また、桜川市に住民登録をされていない方の住民票の交付はできません。

霞ヶ浦の旧イルカ形遊覧船
「ふりっぱー号」を一般開放



学校法人来栖学園の園児たちは35km離れた桜川市に到着した「ふりっぱー号」に大喜びでした。

茨城県のシンボル・霞ヶ浦の遊覧船として活躍した「ふりっぱー号」が、学校法人来栖学園（真壁町田地区）に譲渡され、隣接する幼稚園と保育園のシンボル・遊具として大切に使用されることにも、一般開放（来春以降）される予定です。

この「ふりっぱー号」（長さ約12m・幅約3m）の陸送には、2台の大型トレーラーが使われ、夜が明けきらないうちに霞ヶ浦湖畔（土浦市）を出発。約3時間で35km離れた桜川市に到着しました。今後、憩いの場としても利用されます。

桜川市消防団から市スポーツ
芸術文化振興協会に寄付



増田消防団長（写真右）が大和庁舎に来庁。中田市長（写真中央）と石川教育長（写真左）に寄付金が手渡されました。

昨年に引き続き、桜川市消防団から、桜川市のスポーツ・芸術の発展とその人材の育成に役立ててほしいと、桜川市スポーツ芸術文化振興協会に寄付がありました。

これは、市消防団チャリティゴルフ大会開催時の募金から寄付されたもので、この桜川市スポーツ芸術文化振興協会は、スポーツおよび芸術文化の振興のために、団体と個人に助成や優れた芸術文化鑑賞の機会提供などを行い、スポーツ・芸術文化の分野における優れた人材育成を目的としています。